

議会だより だいせん

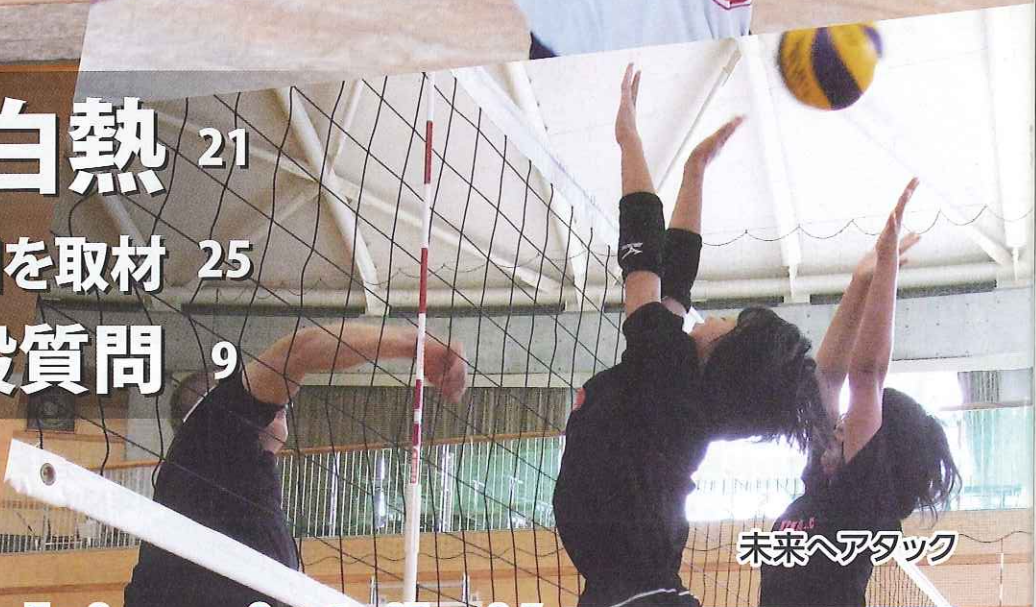
 33号
2013年8月8日発行
鳥取県大山町議会



TPPで議論白熱 21

特集 スポーツ少年団を取材 25

13人が一般質問 9



未来へアタック

6月
定例会

www.daisen.jp/dikai/

大山町議会

検索

今年度から総合計画の策定を開始

主な事業



総合計画の策定

平成28年度からの総合計画として、「未来づくり10年プラン(仮称)」を策定するため、職員研修・現地調査などをコンサルティング会社へ委託

850万円



若者の移住定住の促進

山陰道全線開通記念。平成26年度までに、ナスパルタウンに土地を購入し居住する40歳未満の先着10人に100万円を助成

1000万円

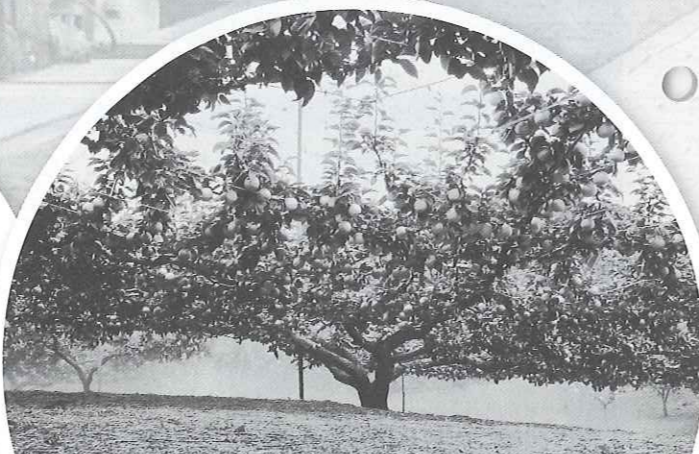


生まれてくる赤ちゃんのために「風しんワクチン」

風しんワクチンの接種

妊娠を希望する19歳から50歳未満の女性とその夫などが対象

146万円



梨のブランド創出

次世代鳥取梨の新植改植・灌水施設・果樹棚などへの補助金(事業主体はJA鳥取西部)

5073万円



まちなみ環境の整備

大山の旅館街から豪円山までの歩道整備・建物移転補償・用地取得など

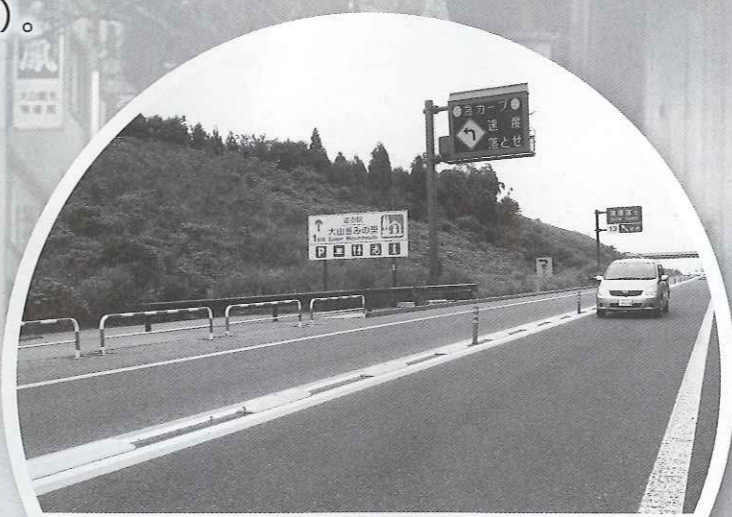
4393万円



雇用の促進

新起業者が正規採用、または町内企業が町民を1年以上正規雇用したときに、3年間で限度に社会保険料相当額を助成

70万円



案内看板などの設置

山陰道中山名和道路の開通により、道の駅などの案内看板を設置

1420万円

議案の質疑

チエツクしまる
6月定例会

学力向上

【大森議員】

学力向上PDCA事業の詳細は、小・中学校で連携した学力向上をはかるが、具体的な内容は、教科は特定しているのか。

【教育次長】

今年度、県が新規に始めた事業で、本町では大山中・中山校区で実施する。4月に行った学力調査を12月ごろにもう一度実施し、その結果を次に生かす。教科の特定はしていない。

雇用

【大森議員】

緊急雇用創出事業の人数・仕事の内容・雇用期間はどれくらいか。

【観光工商課長】

道の駅の魅力向上事業で、案内機能の強化や6次商品の開発などにあたる人材を雇用する。中央観光軸活性化事業は、香取ものづくり学校を拠点に魅力を向上させる。今年度末までの雇いで、ともに1人を予定している。

梨の補助金

【西尾議員】

次世代鳥取梨ブランド創出事業補助金の①地域②戸数③受益者負担は。

【農林水産課長】

①大山果実部に所属する名和・中山地区の人 ②個人で10人。防除組合1件。③国50%・県25%で、受益者は25%である。



二十世紀梨

支援センター

【遠藤議員】

鳥取県ボランティア・市民活動支援センターは仮称となっているが、これから立ち上げるものか。その内容は。

【企画情報課長】

このセンターは、非営利公益活動を促進するために県が立ち上げ、民間に運営を委託するもの。現在準備中なので、今の時点では仮称になっている。

山陰道の看板

【吉原議員】

山陰道の開通にともない、道の駅などの案内看板を設置するが、内容は、表記は日本語だけか。

【観光工商課長】

山陰道開通の対策として、上下線に力所ずつ大きな看板をつくる。のり面を活用して、道の駅の看板を計画している。表記は日本語とローマ字で十分である。

6月に補正

【野口議員】

町道維持補修工事で1000万円の追加がある。6月に補正を組むのは、追加工事なのか。

【建設課長】

JRから、跨線橋倉谷橋と豊成橋の路面排水設備がこわれていると指摘があったため、追加をする。



こわれた路面排水設備

予算計上

【近藤議員】

町長は、昨年度は畑地かんがい事業を、前倒しで平成25年度以降も行う意向を示していた。今回の補正予算で、この畑地かんがい事業を盛り込まなかった理由は。

【町長】

この事業は平成30年ごろの完了を目標に取り組む。畑地かんがい事業は、今後、総額10億円もの大規模なもので、計画性を持って対応したい。

風しんの啓発

【圓岡議員】

平成15年にも風しんが流行した。旧中山町では対象者447人に個人通知をしても44.3%の人しか無料接種をしなかった。いま流行しているが、今後どのような啓発をするのか。

【保健課長】

町報・ホームページ・大山チャンネル・防災無線などを通じて啓発を予定している。窓口では、チラシでPRする。

補償費

【野口議員】

電柱支障移転工事で、歳出は500万円だが、収入は補償費で161万5千円だ。補償費が入らない電柱を、今後移転するということか。どのような所を計画しているのか。

【企画情報課長】

町のケーブル線は、NTTや中国電力が所有の電柱を使用している。所有者が電柱を移転させる場合でも、借りている町が工事費を負担することになっている。

給与削減の条例

【圓岡議員】

この条例を定めることによって、年間いくらの財源を生みだせるか。その財源の使いみちは。

【総務課長】

町長・副町長・教育長の給料削減で、約200万円の削減になる。町の各種事業にある。

【近藤議員】

月額給料79万円を75万円にするという条例だ。前期4年の任期中20%の月額給料をカットしていて、3月までは63万円だった。今回の条例は、実質的に約20%の給料引き上げになると思うが間違いないか。

【町長】

前期4年間と、今期からの4年間の金額の数字は、指摘のとおりである。



答弁する森田町長

教育民生 常任委員会

わたしたちが担当しています



巡回の強化

Q ゴミの不法投棄の状況は。
A 米子市との境界付近で多い。町内に投棄されたゴミの処分費用は、町が負担しなければならない。注意喚起とともに、巡回を強化している。

住民生活課

情報の共有化

Q 行政の支援を必要とする住民の情報を、民生委員と共有できないか。
A 個人情報保護の観点から、いままではむずかしかった。個人情報審査会での審議の結果、民生委員との共有が可能になった。

福祉介護課

健康寿命が大切

Q 医療費を抑制する対策は。
A 福祉・医療と連携して、健康寿命を延ばすことが重要である。平均寿命と健康寿命との差が小さい県を参考にする。

保健課

保育園などを視察



中山みどりの森保育園

中山と大山の拠点保育所・中山小学校・中山中学校などを視察した。保育の様子や授業を見学し、園長・校長などと意見交換を行った。

よい評価

Q 少人数学級の成果は。
A どの子にもゆきとどいた指導ができ、子どもも発表しやすい。学級によっては差が生じるリスクがあるが、全体的にはよい評価である。

学校教育課

施設の老朽化

Q 公民館などの老朽化は。
A 公民館は国の補助金を活用し、一部が修繕済みである。高麗地区の体育館は老朽化が進んでいる。

社会教育課

8割が満足

Q 大山きゃらぼく保育園・中山みどりの森保育園での保護者の声は。
A アンケートの結果、8割が満足している。大規模保育でのデメリットは、いまのところ聞こえてこない。

幼児教育課

6月定例会

常任委員会 の活動

わたしたちが担当しています



総務 常任委員会

住民意識調査の実施

Q 住民意識調査の概要は。
A 11年ぶりの実施。人権の多様化にともない、町民の人権意識を調査。10月か11月に20歳以上1000人の無作為抽出。設問内容は、同和教育連絡協議会で考える。

人権推進課

未来づくり10年プラン

Q 「大山町未来づくり10年プラン(仮称)」とは。
A 平成28年から始まる10年間の総合計画の策定を今年度から開始。町民の積極的な参加によって、素案の策定から実践まで行う。

企画情報課

47.5%の進捗率

Q 地籍調査の進捗状況は。
A 平成24年度末で47.5%。今年度は、大山地区が妻木・長田・富岡・大山、中山地区が田中・潮音寺・栄田・石井垣・樋口・赤坂で実施した。完了を早めるには職員の増員が必要である。

地籍調査課

遊休の町有地を視察



上大山農場分校跡地

25カ所ある遊休町有地のうち7カ所の現地調査を行った。遊休町有地の処分や利活用など、町有財産の効率的な運用が必要である。

職員減でも工夫して

Q 現状と課題は。
A 不正防止のため、公金は複数人でチェックする。職員減で、昼休憩や休暇が取りにくい、業務に影響がないよう工夫している。

大山・中山総合窓口課

コンビニでの納付も

Q 今年度の取り組みは。
A 納税しやすくするために、コンビニエンスストアでの納付や納付回数の検討を行う。町税の減免基準を見直す。滞納者への行政サービスを制限する条例化の検討を行う。



町内にあるコンビニエンスストア

税務課

一目でわかる審議結果

6月定例会
提出議案

議案	結果
大山町総合計画条例の制定	可決
大山町長等の給与の特例に関する条例	可決
大山町鉦戸辺地に係る総合整備計画の策定	可決
字の区域の変更	可決
一般会計補正予算(第1号)	可決
一般会計補正予算(第2号)	可決
情報通信事業特別会計補正予算(第1号)	可決
夕陽の丘神田特別会計補正予算(第1号)	可決
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決
温泉事業特別会計補正予算(第1号)	可決
工事請負契約の締結(名和地区拠点保育所建設工事)	可決
物品購入契約の締結(8t除雪ドーザ)	可決
物品購入契約の締結(事務用パソコン)	可決
副町長の選任	同意
人権擁護委員の推薦	同意
議員提出議案	結果
デフレ不況からの脱却と地域経済の振興に向けて最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	可決
地方財政の充実・強化を求める意見書	可決
議会基本条例調査特別委員会の設置	可決

このほか、町選挙管理委員会委員(梅田徹さん、加納郁生さん、江原悦子さん、遠藤毅さん)と補充員(福永博昭さん、建部篤男さん、中原義範さん、福留裕子さん)を指名推せんしました。

森田町政2期目の所信表明(要旨)

「町民参画の未来づくりを」

- これまでの町づくりを土台に、豊かな財産である「大山の恵み」を生かし、町民が安全で安心して暮らせる、若者が住み続けたい、にぎわいのある元気な町をめざす。町民・民間力・行政が一体となり、町民参画の未来づくりを推進する。
- (1)「みんなで作る未来の大山町」**
集落やグループなどで進んでいる活動を育成支援。「未来づくり10年プラン」の策定と実践のために町民会議を立ち上げ推進。
- (2)「子育てしやすく、若者定住、教育文化度の高いまち」**
若者の出会い事業、子育て活動の充実。名和地区拠点保育所の建設。「家庭学習の手引き」の活用で学力向上を推進。「定住・移住サポートセンター」の設置。ナスパルタウンの若者向け分譲地助成事業の実施。
- (3)「多様な資源を生かす元気なまち」**
「豊かな大山の恵み」の財産をみがい、全国に光り輝く大山町をめざし、全力で取り組む。
- (4)「人にやさしく安全安心なまち」**
農・林・漁業の振興強化として、農業マイスター制・親元新規就農支援制度の創設。農工商連携・大山恵みの里づくりプランの推進とともに、大山北麓の観光交流産業化。企業誘致、雇用促進助成制度の創設。
- (5)「財政的に安定し持続する町」**
組織機構や事業業務の見直しによる財政の健全化、町民ニーズを把握し、選択と集中・効果的な施策による行政サービス向上と持続する町づくり。

経済建設 常任委員会

わたしたちが担当しています



荒廃地の減少

- Q**農業後継者対策は。
A新規就農者ばかりではなく、親元就農者にも支援を広げていく。
- Q**人・農地プランは。
A中心となる経営主・団体に農地集積を行うことで、荒廃地の減少に努める。プラン作成のために集落の話し合いを推進している。

農林水産課

大山北麓の振興

- Q**夕陽の丘神田は。
A好スタートを切ったが、駐車場不足で、拡張する予定。昼食も出せるように準備している。大山北麓振興の中心施設として発展させる。
- Q**新設した大山北麓振興室は。
A山陰道開通後に向けた取り組み強化として設置した。大山グルメ食道プロジェクトを中心に、案内看板の設置やエコツーリズム国際大会を通じて振興・PRに努める。

観光商工課

工事中の山陰道を視察



中山名和道路の工事現場

平成25年度内に開通予定の山陰道中山名和道路を視察した。開通に向けて工事は順調に進んでいる。

山陰道の開通

- Q**若者移住定住促進助成金とは。
A山陰道開通記念で、平成26年までにナスパルタウンに土地購入・建築・居住する40歳未満の先着10人に100万円を助成する。完売をめざす。

建設課

下水道の延命化

- Q**下水道施設延命化計画は。
A浄化処理施設の耐用年数は15年。この延命化事業によって、さらに15年維持が可能である。



坊領にある浄化センター

水道課

あなたの声を町政に

13人が町長・教育委員長に、一般質問を行いました。

一般質問席

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

ページ	質問事項	質問議員
10	1. 大山町町長選挙における差出人詐称差別はがきばらまき事件について、部落差別の現実に学べ 2. 大山町自治基本条例の制定を	西山 富三郎
11	1. 森田町政2期目の取り組みは	杉谷 洋一
	1. 今後の財政見通しと、町の活性化について	近藤 大介
12	1. ジェネリック医薬品の取り扱いについて 2. 買い物弱者支援について	加藤 紀之
13	1. ごみ施策の今後について 2. 医療費について 3. テレビ報道について	岩井 美保子
14	1. 町道等の町有地の未登記地の登記実施について 2. 地方自治法第179条（専決処分）の解釈について 3. 消雪設備の整備計画と実施の取り組みについて	野口 昌作
15	1. 観光地としての魅力アップのために、破損した説明看板（標識）の更新を 2. 太空海（たくみ）号の解体・撤去を視野に 3. 行政に建築工事の監理能力はあるのか	圓岡 伸夫
16	1. ふるさと納税を問う 2. 英語教育の取りくみは	吉原 美智恵
17	1. 町長選挙を振り返って 2. 公社運営の安定化と町の役割は	米本 隆記
18	1. 「スポーツによる大山町を元気にする取り組み」について 2. 「大山町の観光振興対策」について	大杖 正彦
19	1. 2期目を迎えた森田町長の施政方針は	岡田 聡
	1. 消費者問題について	遠藤 幸子
20	1. 安心できる国保政策を 2. 大山電機閉鎖に伴う従業員の雇用確保を万全に	大森 正治

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます

差別ハガキがばらまかれたが？

町長 強い憤りを感じている



西山 富三郎 議員

【西山】町長選挙前に大山町長の名をかたった差別ハガキが、町内に25枚ばらまかれた。文面は、「〇〇はどうか！やめろ！キタナイ！死ね！」であった。この差別事象をどうとらえるか。

【町長】一、侮辱的で卑劣な表現、また特定の職業に差別意識を表し、同和地区のみならず、その職業に従事する人に対しても侮辱である。

二、「死ね」という言葉で命や生存権まで否定している。

三、町長という他者の名前をかたる犯罪行為である。強い憤りを感じている。

四、ハガキを受け取った人の怒り・悲しみ・不安・精神的苦痛は言葉では表せない。平穏な住民生活や自由が侵害された差別事象である。



心豊かに育つ子どもたち(あすなる児童館の夏まつり)

五、差別解消に向けた企業・PTA・推進者養成講座・人権セミナー・人権同和教育研究会など、継続した学習や啓発活動に熱心に取り組んできている。これまでの成果を否定するものである。

六、専門家に分析を

依頼している。啓発を継続する。

【教育委員長】人権同和教育推進協議会などと連携し、熱心に推進してきた。保育所では心豊かな子を育てる保育。小学校では部落差別をはじめ、さまざまな不合理的や偏見に気づき、それをなくす児童を育てる。中学校では、水平社の創立・統一応募用紙・結婚差別など題材として学習を進めている。

自治基本条例の認識は？

町長 賛否両論ある

【西山】自治の基本原則やまちづくりのルールを定めて、安心できる町の実現をめざした自治基本条例を制定しないのか。

【町長】これから住民参画の「未来づくり10年プラン（仮称）」を策定する。これを進めていく中で、条例制定は判断する。

ジェネリックの 取り扱いは？

町長 信頼性の向上による

加藤 絶之 議員

ジェネリック医薬品を活用しましょう

みなさんの窓口負担を節約できるジェネリック医薬品の利用を促進するため、ジェネリック医薬品への切り替えの意思を手軽に伝えることができるシールを作成しました。ジェネリック医薬品を希望される方は、このシールを保険証等に貼ってご利用ください。

ジェネリック医薬品を希望します
ジェネリック医薬品を希望します
ジェネリック医薬品を希望します
ジェネリック医薬品を希望します

医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します
医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します

ジェネリック医薬品に関する説明をお願いします
ジェネリック医薬品に関する説明をお願いします

このシールをはがして保険証やお薬手帳などの余白部分に貼ってお使いください。ご家族みなさんでご利用ください。

シールの使用例

健康保険 有効期限 平成00年 0月00日
被保険者証 交付年月日 平成00年 0月00日

記 号 △△△△ 番号 000000
氏 名 ○○ ○○
生 年 月 日 昭和00年 0月00日 性別 男
資格取得年月日 平成00年 0月00日
住 所 〇〇〇〇〇〇町 〇〇番 〇〇号

保険者番号 〇〇〇〇〇〇〇〇 保険番号 〇〇〇〇

ジェネリック医薬品を希望します
指印された文字に
重ならないように
ご注意ください。

医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します

大山町国民健康保険

手軽に意思表示ができるシール

【加藤】患者負担の軽減や医療保険財政の改善という点から、ジェネリック医薬品は有益である。しかし、町内3診療所で院内処方されていないのはなぜか。

【町長】保管場所の確保が困難なうえに、現在の人員体制では十分な管理がむずかしい。
【加藤】今後、取り扱う可能性はないか。
【町長】患者の理解が進み、ジェネリック医薬品の信頼性が向上すれば可能。担当医と協議する。

今後の町政は？

町長 魅力あるまちづくりに努める

杉谷 洋一 議員

【杉谷】国の財政は年々悪化し、それにとまらぬ地方の財政もきびしくなってきた。町長は強いリーダーシップで職員的人的資源を最大限に活用し、多様なアイデアや各種情報が町長にスムーズに伝わるシステムを確立して、業務の効率化をはかってはどうか。

【町長】人事評価の見直しや効率的な伝達方法を検討する。
【杉谷】若者定住には、子育て環境の整備が不可欠ではないか。
【町長】現在、保育所では、延長保育・一時



まちづくりを推進する未来づくり戦略室

保育・病後児保育などを行っているが、さらに環境を充実する。
【杉谷】農水産物に二次加工を行い、付加価値を高め大山ブランドとして販売できないか。
【町長】魅力的でさまざまな農水産物を、大山ブランドとしてすでに提供している。
付加価値をつけ、消費者に送り届ける販売戦略の強化を検討する。

基金の用途は？

町長 財政負担の増加に対応

近藤 大介 議員

【近藤】地方交付税の削減によって、行財政改革がいつそう必要になる。どう取り組むか。
【町長】指定管理者制度の導入・給食センターの民間委託・職員数の削減など行財政改革を進めている。
平成25年度からも第3次行財政改革集中プランにしたがい、取り組みを進めていく。
【近藤】約45億円の基金の使いみちは。

【町長】合併による優遇措置が終了し、今後は地方交付税が減少する。歳入の約半分を占める普通交付税の減少で、財源確保がますます難しくなり、基金取り崩しの必要性が生じることが予測される。
今後下水道施設の長寿命化・防災関係・老朽施設の修繕など、財政負担の増加が見込まれ、基金を活用していくことが必要になる。



進めている行財政改革

買い物弱者の支援は？

町長 スマイル大山号の利用を

【加藤】買い物弱者の支援は、どのような対策をしているか。

【町長】タクシー助成制度とあわせて、スマイル大山号の運用を昨年スタートさせた。まだ十分に利用されていないが、PRを進める。

【加藤】他地域では移動販売業者と連携した支援が進んでいるが、本町ではどうか。

【町長】昨年末から、コンビニエンスストア（ポプラ）の一部店舗が、町内で移動販売をしている。業者の事業計画の段階から、町は地域状況の情報を提供するなどの協力をしている。



活用が期待されるスマイル大山号



岩井 美保子 議員

【岩井】米子市と本町との可燃ごみ焼却事務の委託は、平成27年度で契約が満了する。今後の取り組みはどうなっているのか。
【町長】現在、西部広域では、米子市に全町村が持ち込むのか、または西部広域で新しく焼却炉を建設したほ

うが経費が少ないのか、これに合う補助制度があるのかを検討している。
本町は名和クリーンセンターの耐用年数などを考慮し、焼却炉の新設・民間委託・米子市への全量委託なども検討する。

ごみ施策の今後は？

町長 あらゆる方法を検討する



耐用年数がせまった名和クリーンセンター

重複受診・検査の対策は？

町長 オンライン化は経費がかかる

【岩井】重複受診・重複検査など、日常茶飯事で行われている。医療費がかさみ、国民健康保険税が上がるばかりだが、その対策は。
【町長】現状は医療機関が検査結果をデータベース化して、一本化していく方法ではない。



検診で早期発見を

効果があると判断したら進めていくべきであるが、オンライン化は、電子カルテ化が必要となり、とても経費がかかる。県西部でも西伯病院・日南病院は電子カルテ化、医大とのオンライン化が進んでいる。

【岩井】NHKの番組「鶴瓶の家族に乾杯」で本町が紹介された。これを機会にもっとPRできないか。
【町長】大きな反響を呼んだと思う。本町を紹介してもらうことは、そのPR効果が大きいので、これからは積極的に取材協力していく。
今後メディアを活用したPR、「大山」というネームバリューがあり、取り組みが継続しているように、話題づくりも行いながら、情報提供をしていく。

テレビ報道は？

町長 反響を呼んだ



野口 昌作 議員

【野口昌】町道工事による未登記地が多くある。工事完了から年月がたち、相続などが複雑にからみ、むずかしくなっている。
町の登記事務の体制は。

道路拡張部分の登記は？

町長

少しずつ改善している



地籍調査で現況立ち会い(大山)

【町長】分筆が必要な場合は、土地家屋調査士・測量コンサルタントに必要書類の作成を依頼している。
所有権移転は、事業の担当課で行っている。
【野口昌】過去の道路拡張地などの登記はどう進めているか。町長の姿勢が大切と思うが。
【町長】地籍調査事業で現況立ち会いなどを行い、少しずつ改善している。意見を参考に、今後に生かして進める。

議会軽視の専決処分では？

町長 時間的余裕がなかった

【野口昌】4月30日の臨時議会で、13会計の補正予算専決処分が報告された。緊急でない専決処分であって、議会軽視ではないか。
【町長】本来、条例改正・補正予算などは議会に提案し議決すべきもの。しかし、今回は年度末がせまり時間的余裕がなく、緊急を要するものであった。

【野口昌】専決処分が正しいとの主張だが、内容の緊急性は合法と考えているのか。
【町長】旧町の時代にもいろいろな方法があった。意見は意見としてあずかる。

消雪設備の整備は？

町長

集落関係者と協議する

【野口昌】羽田井集落の町道川向線はとても急勾配だ。川水を利用した消雪設備を整備してはどうか。
【町長】現在は、町道長田淀江線の消雪設備のみだが、集落関係者と協議する。



水が吹き出る消雪設備(道路中央)